

5. 新住宅防火対策の推進に関する調査研究会

婦人防火クラブによる新住宅防火対策の推進に関する調査研究会の決定事項について

平成17年8月5日（金）日本消防会館第2会議室において、「平成17年度婦人防火クラブによる新住宅防火対策の推進に関する調査研究会」が開催され、課題の検出、討議が行われました。

そのなかで、住宅防火ビデオ（又はDVD）の作成並びに、「悪徳業者対策のポイント」（仮題）－リーフレット－についての決定事項がありましたので、ここにお知らせします。

1. 住宅防火ビデオ（又はDVD）の作成
 - （1）製作本数 1,200本（予定）
 - （2）配布 婦人防火クラブを有する消防本部及び都道府県
 - （3）配布時期 平成18年度春の火災予防運動前に配布（予定）
2. 「悪徳業者対策のポイント」（仮題）－リーフレット－
 - （1）製作本数 未定
 - （2）配布 婦人防火クラブを有する消防本部及び都道府県
 - （3）配布時期 平成18年度春の火災予防運動前に配布（予定）

3. 第2回モニターアンケート

全国婦防幹部を中心に約150名の当協会住警器モニターを対象に、平成17年度秋の火災予防運動（11月9日～15日）前に行う予定です。

また、住宅用火災警報器普及に関する研修会や行事等の開催につきまして、下記にてご紹介させていただきます。

[▲このページの上に戻る](#)

第27回 黒川郡婦人防火クラブ研修会が開催されました。

宮城県 黒川郡婦人防火クラブ連合会

去る9月17日（土）黒川郡婦人防火クラブ連合会研修会が大郷町のフラップ大郷21で、4町村のクラブ員900名が白割烹着のユニホーム姿で一堂に会し開催されました。

初めに、婦人防火クラブ音頭を全員で合唱、次に当連合会の川名会長が「県内防火クラブの中で、団体数69団体、会員数17,051名を有する宮城県で最大のクラブ組織を誇って運営しております。私どもクラブ員は、地域の安全・安心を守るため日夜活発な活動を行い防火防災の一躍を担っております。また、近い将来30年以内に99%の確率で“宮城県沖地震”の発生が予測されるなど地震対策の重要性を再認識し、関係機関と協力して地域防災の体制づくりを推進して参りたいと考えております。本日の研修会が身のあるものにして下さい。」と力強く挨拶をしました。



「大会会場の全景」



「連合会川名会長による挨拶」

第1部は、財団法人日本防火協会の挨拶から始まり、防火宣言を全員で唱和「家庭の防火管理者として、火災のないまちづくりの輪を広めます。」と宣言しました。

第2部は、クラブ員2名及び消防署員2名による意見発表が行われ、クラブ員は活動等の紹介、職員は救急活動等の体験を発表しました。更に、大衡村川名総務課長による「新潟中越地震災害ボランティアを体験して」と題して講演を頂きました。

最後に、防火踊りの発祥の地であります「婦人防火クラブ音頭」及び「消防音頭」の踊りを代表者20名により揃いの法被姿で披露しました。



「クラブ員による意見発表」

会場内には住宅防火対策事業の一環として、住宅用火災警報器コーナー、防災用品実演展示コーナー等、更には「救急の日」に伴う、救急ポスター入選作品コーナー等を設け広く普及啓発活動を行いました。

本研修会は、終始熱心に盛会裏に終了することができました。



「川名総務課長による講演」



「消防音頭の防火踊り」

[▲ このページの上に戻る](#)

寒川町女性防火クラブ創立10周年記念式典について

神奈川県 寒川町消防本部

平成17年10月1日（土）13時30分より、寒川町消防本部3階講堂において、女性防火クラブ員、町長他来賓を含め71名の方にご臨席を得て防火クラブ創立10周年記念式典を開催することが出来ました。

この研修会は、家庭の主婦等で組織された寒川町女性防火クラブ員を対象に実施し、地域での防災

訓練は、元より災害発生時にその活動が迅速にできるよう認識を図る目的に行われたものです。
また、発足10周年を期に、更なる住宅防火対策を推進し、住宅用火災警報器の設置義務付をクラブ員として火災を防ぐことは、「あたりまえ」ととらえ、地域と連携・協力し、より一層「安心で安全なまちづくり」を図るために実施される研修会でもあります。

開会のあいさつを委員長、そして共催のあいさつを日本防火協会様よりいただき幕開けをいたしました。

クラブ員は、10年のあゆみを懐かしみ(記念誌の発刊)そして、今後の活動に対し意欲を新たにいたしました。

祝賀会では、日頃家庭で手慣れた心づくしの料理を持参したりし、和気あいあいの中、楽しい時間を共有いたしました。

中でも、日本防火協会様のあいさつでは、国内各地での災害で全国各地の婦人防火クラブ員の活躍の話には、感銘をいたしました。

記念式典 日程

- 1 開会のことば
- 2 委員長あいさつ
- 3 日本防火協会あいさつ
- 4 表彰授与
- 5 来賓祝辞
- 6 来賓紹介
- 7 記念講演 住宅防火対策

火災を防ぐ「あたりまえ」を地域に！

- 8 閉会のことば

祝賀会



揖斐郡女性防火クラブ研修会を開催

岐阜県 揖斐郡消防組合消防本部

9月23日（金）午前9時30分から正午まで揖斐郡消防組合防災センターにおいて、来賓数十名を迎え平成17年度揖斐郡女性防火クラブ研修会を開催しました。研修会には、揖斐郡内で活動中の8女性防火クラブの代表200名が参加しました。

研修内容は、119番通報訓練、訓練用水消火器を使用した消火器取扱訓練、応急手当訓練を行いました。その他身近におこりうる電気火災の実験、住宅火災警報器の作動実験等を取り入れ、興味深く研修ができるように趣向をこらしました。

いづれも参加者はとても熱心に研修をうけておられ特に今回は、消防法及び市町村条例により新築及び既存の住宅には住宅火災警報器の設置が義務づけられたため、配布資料の住宅火災警報器読本を資料として詳細に指導者が説明するとともに、住宅火災警報器の電池式及び100V用の実物を購入し、スモークマシンの煙を訓練指導車のハウス内に充満させて実際に警報器が作動する状況を見ていただきました。

また、応急手当訓練では平成16年7月1から一般市民によるAED（自動体外式除細動器）が使用可能となったためこれの取扱説明及び操作方法を重点に研修を行いました。この研修では、心臓の突然停止からの救命率を改善するのに効果的であることを教えられ、実際に使用できるように指導者の話に耳を傾けて、熱心に訓練にとりこんでいました。



▲このページの上に戻る

岐阜県女性防火クラブ運営協議会発足40周年記念大会

岐阜県 岐阜県少年女性防火連絡協議会

岐阜県女性防火クラブ運営協議会発足40周年記念大会が6月2日（木）10時より、各務原市民会館において、県内市町村女性防火クラブ指導者ら約900名方の参加により開催されまし





た。

この大会は、岐阜県女性防火クラブ運営協議会発足40周年を記念し、女性防火クラブが郷土に残してきた火災予防思想の普及に関する足跡を振り返るとともに、今後、気持ちを新たに火災のない安全で豊かな郷土づくりに努めることを目的として

開催するものです。

岐阜県女性防火クラブ運営協議会は、1965（昭和40年）に発足し、現在は県内の約80クラブ（会員計約6万7千人）で組織されています。

最初に、岐阜県女性防火クラブ運営協議会の丹羽政子会長が「岐阜県女性防火クラブ運営協議会は昭和40年に発足し、家庭での火災予防、災害のない郷土、安全、安心のまちづくりに取り組んできました。40周年にあたり、発足の原点に戻り、組織の拡大と強化により、火災のない郷土づくりに努めます。」と挨拶されました。

続いて、各務原市女性防火クラブ員約60名が、イメージソング「今日の幸せ」など4曲を披露しました。

また、東京消防庁予防部予防課の小野修課長補佐による講演「住宅用火災警報器の設置義務化の現状と課題」が行われ、住宅用火災警報器の設置義務化の経緯、設置促進事例等について、女性防火クラブ員や一般の参加者の方々が学ぶことができ、今後の地域社会における防火・防災対策に関する知識の習得が図られました。

続いて「地域の安全確保に取り組めます」などとする防火宣言が読み上げられ、最後に、参加者全員により岐阜県消防の歌の斉唱が行われ、参加者たちは、家庭防火の徹底、防火への意識をさらに高め、大会は盛況なうちに閉会となりました。



防火宣言

私たちの生活において、火はとても身近でなくてはならないものです。

しかし、その反面、使い方を誤ると火災が発生して、私たちの大切な生命や財産を奪ってしまいます。

火災の防止には、一人一人の心がけと家族、ご近所の協力体制が必要となります。

私たち女性防火クラブ員は、岐阜県女性防火クラブ運営協議会が発足40周年を迎えるにあたり次の

とおりに宣言します。

- 一 「あなたです 火のあるくらしの 見張り役」をスローガンに、日頃から家庭防火の徹底と、住宅防火思想の高揚に努めます。
- 一日頃から地域住民としての連帯意識を深めるとともに、防火・防災知識や住宅用火災警報器の普及・啓発に努め、災害のない安全で住みよいまちづくりに努めます。
- 一 私たちは、女性防火クラブ員の拡大に努力し、幼・少年消防クラブの育成に力を注ぎ、消防団と共に地域の安全確保に取り組みます。

平成17年6月2日

岐阜県女性防火クラブ運営協議会
岐阜県少年女性防火連絡協議会

[▲ このページの上に戻る](#)

目次

- [1. 総務省消防庁の組織改正について](#)
- [2. 平成16年版救急・救助の概要（速報）](#)
- [3. 自主防災組織教育指導者に対するあり方に関する調査研究委員会（第2回）](#)
- [4. 災害情報（宮城県沖地震・台風14号と豪雨による被害）](#)
5. 新住宅防火対策の推進に関する調査研究会
- [6. 平成17年度婦人防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会（関東地区・近畿地区）](#)
- [7. 消防殉職者慰霊祭の実施](#)
- [8. 地方からの便り](#)
- [9. あなたも危険物取扱者・消防設備士](#)
- [10. 日本防火協会からのお知らせ](#)